

第4期（2022～27年度）中期目標

I. 指針と五つの目標

第4期の指針 「世界に開かれた、アジアからのアジア研究」

- 目標1 アジアに位置するアジア研究の国際的なハブとして独自の研究を推進し、世界のアジア研究を先導する。
- 目標2 アジアに関する人文的・社会科学的研究の今日的意義を学术界と社会一般に広く訴求すべく、研究活動・普及活動を展開する。
- 目標3 21世紀のアジア研究にふさわしい研究基盤の整備・拡充を通じて、広く世界の研究者コミュニティに貢献する。
- 目標4 キャリア初期の研究者、大学院生などの雇用・受入・教育を通じて、アジアの視点から発想することができる高度な人材を育成する。
- 目標5 以上の四つの目標の達成のため、多様な財源の確保に努める。